

Dr/Dr

雨乞い地蔵



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県小県郡青木村大字沓掛 1271
緯度・経度：北緯 36 度 20 分 51.0 秒
東経 138 度 6 分 29.3 秒
伝承形式：石碑・石塔・石仏
種類 / 要因：干ばつ / 干ばつ
災害発生：不明
建立時期：正徳 5 年
指定等：村指定有形文化財（宮淵神社神楽殿）
周辺地形：山地



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

宮淵神社には雨乞い地蔵と呼ばれるお地蔵さんが祀られており、そのお地蔵さんを縄で縛り、宮淵川の淵の中へほうりこんだり出したりを繰り返し、一方では、神社に雨乞いを祈願して雨を降らせたそうです。

周辺案内

宮淵神社の北東約 7km に、国宝の大法寺三重塔があります。鎌倉時代から南北朝時代へと移る 1333 年（正慶 2 年）に建立されました。その美しさから思わず振り返る、という意味から「見返りの塔」と名付けられたこの塔は、奈良の興福寺三重塔とここにはかない極めて珍しい独特の工法を用いています。